

行財政改革実施計画・行動計画票

No.	43	[平成18年5月8日提出]			
基本方針	人材の育成	担当課名	総務課		
重点項目	組織風土の改革				
取組項目	職員提案制度の活用				
経過・現状 (H17.4.1現在)	<ul style="list-style-type: none"> ・既に実施している職員アンケートにおいて、備考欄に様々な事項について提案が記されたものが見られる。 ・しかし、明確な実施要領等がないため、職員の意見を体系的に取り入れる仕組みが確立されていない。 				
行 動 概 要	目標	職員提案制度の導入 (目標年次) 平成18年度			
	期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員提案された事項が採択された場合に、その所属への異動を行うなど、適材適所の人員配置が可能となる。 ・政策をボトムアップしようとする風潮が高まり、職員の士気向上に繋がる。 			
	必要性・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・町においては未知の制度であるため、県における取り組みなどを十分に研究する必要がある。 ・選考方法、採択基準を明確にし、公平な制度にしなければならない。 			
	対象	全職員			
	手段	年度	実施内容・予定時期	効果額合計(0千円)	
		17年度 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・先進自治体の実例など、情報の収集及び研究を行った。 	目標 数値	
				効果	歳入(千円) 歳出(千円)
		18年度	<ul style="list-style-type: none"> ・職員提案制度要綱を整備し、全職員に制度説明を行う。 ・制度説明が終わりしだい実施。 	目標 数値	
				効果	歳入(千円) 歳出(千円)
		19年度		目標 数値	
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
	20年度		目標 数値		
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
	21年度		目標 数値		
			効果	歳入(千円) 歳出(千円)	
関係例規等	名称	職員提案制度要綱(仮称)	改正時期	平成18年12月	